



第 443 回 1/16 「特定非営利活動法人さくらの森・親子サポートネット」

「さくらの森保育園」  
「ワーカーズコレクティブわにわに」代表 杉山早苗さん  
「子どもも大人もともに育ちあう場づくり」をめざし活動開始し、2011年3月大和市桜森でさくらの森保育園を開園しました。そして子どもといふ暮らしが楽しいなと思える場を作りたいと一時保育など親子支援に取り組んできて、2016年さくらのつぼみ保育園、2017年わにわに食堂、親子のひろば、フードバンクの分け合いを開始しました。

放送を聞いているみなさんへ…杉山さんは、「親子のひろばにお気軽にお越しください（サンダル履きで）。見学からお願いします。」

宮元さんは「相模大塚って、のどかいい所。子育て中のお母さん、ぜひ寄ってください。」伊知地さんは「今、聞いている皆さん、一人で頑張らなくてもいいので、ぜひ頼ってね〜」



2月の出演 第 445 回 2/6 「大和たんぼぼの会」  
FM やまと 77.7MHz 第 1.3.5(火) 生放送 9:00~9:30 同日再放送 15:00~15:30

第 444 回 1/30 「大和地区日中友好協会」

名誉会長 土屋侯保さん 会長 石井功さん  
会計・中国語講座講師 佐々木優韻さん

日中友好のシンボル〜大和市民活動センターの望月会長がデザインした双子のパンダちゃん〜なんとかわいい♡

☆子女孫々の日中友好を祈ります☆

放送を聞いているみなさんへ…

土屋さんは「大和と中国の関係は大和の名誉市民第1号の宇都宮徳馬さんも関わられ、非常に強く長いです。ぜひ皆さんも関心を持っていただきたいと思います。」石井さんは「私たちの名誉顧問宇都宮徳一郎さんの講演会を5/12(日)に開催します。是非、ご予約いただければと思います。」佐々木さんは「みなさん、一緒に楽しく中国語を学びませんか？お待ちしております♪」



TSUBASA's トーク 第27回 「新生活でも自分らしく」

☆ボランティアに溢れた生活から一変

「TSUBASA's トークも終わりかな…」初めての会社勤めと、愛川町での寮生活。住む場所も人間関係も変わる。大和市民活動センターのスタッフにも今月分のコラムの休みについて相談していました。しかしある日職場から帰宅したとき、「書かないと自分自身でいられなくなってしまった」と、ふと思いました。ボランティアに溢れた生活から一変した今こそ、日々めぐるページに向き合っていたい。



☆社員食堂での葛藤

仕事の日に通っている社員食堂は長机の並べられた大広間になっていて、メニューには、魚系と肉系の定食、カレー、麺類があります。どれも昼食には十分な量と、無難に美味しい味。値も200円と少しと、コスパが良い。新しい仕事を覚えるのに頭を使っているからか、毎日夢中で食べています。

ある時、食堂の端にある大きなテレビから、石川の被災情報を伝えるニュースが聞こえてきました。「避難所の限られたスペースでの体づくり」「非常食では塩分が過剰になりがち」。生々しい内容を片耳に、スマホでFacebookを開くと、以前インタビューをした災害ボランティアの方が、石川に物資を送る手配している様子が目に留まりました。



スマホを閉じ、目をつむることしかできませんでした。目を閉じていると空腹を思い出して、再び黙々と食べたのを覚えています。テレビの音が遠くなったようでした。

☆絶妙な距離感で保たれているローカル食堂の人間関係

愛川の宮ヶ瀬湖から下る峠道の途中に、平屋に暖簾を下げた作りの食堂があります。休日に湖までママチャリで上った僕は、食堂の外まで匂う温かい醤油と煮物のような香りに誘われて引き戸を開けました。店内は中央に木のテーブル席が3つと、壁に沿って座敷の席が2つ。壁一面に油性ペンで書かれたメニューが貼られています。天井の角に置かれたテレビを、40歳くらいの女性が横目に見つ、テーブル席の夫婦に定食を運んでいました。一人で全てこなしているらしい。

角の座敷で注文したカツ煮定食を食べていると、灰色のつなぎを着た50歳くらいの男性が「うっす」と入ってきた。気づいた女性の店員が厨房から「おお、おかえり！久しぶりだね」と。男性は一人用のテーブル席の横に

立ったまま、工務店に務めているからか、バイクの部品がどうのと、女性にしきりに話す。女性も「いろんなサイズがあるから作るの大変だよ」と返している。「で、どうすんの？」「久しぶりにかつ丼でも食べようかなあ」。女性は作業場に戻ってから「何食べるって言ったっけ？」と尋ね返す。

こうした感じで新しい生活を送っています。今はまだ余裕がなく、澄んだ気持ちで人の話を聞いたり、日々を見つめたりすることはできませんが、こうして心打たれる瞬間を掴んでいけば、自分らしく感性を伸ばしていける気がします。(サポーター 尾畑翼)



大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」第199号 発行日：2024年2月10日

発行：大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館日 月~土 9:00~18:00>  
<休館日 12月29日~1月3日・毎月第3月曜日>  
〒242-0018 大和市深見西1-2-17

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788  
e-mail:yamato@ar.wakwak.com  
http://www.kyodounokyoten.com/

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決!

あの手 この手

あの手この手のマークの間のSiは solution(解決)のSです。

第199号 2024年2月10日 大和市民活動センター【拠点やまと】発行

2月号  
2024



ペテルギウス玄関  
2月7日の生け花



タイトル：「海で話せる」

表紙絵は「やまと国際フレンドクラブ」(IFC)主催

「第16回やまと国際アートフェスタ」

入賞作品を毎号掲載しています。

今回のテーマ ~ここから、未来へ~

画廊喫茶オルセー賞

ソフィア 藍空(アイラ)さん

柳橋小学校2年 ジンバエ

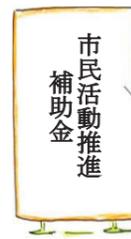
ソフィア 藍空さんからのメッセージ  
「海で話せないから、話せたらうれしいなとおもってかきました。」

お母様からのメッセージ:  
「すべての壁がなくなって平和な世の中になればいいなと思いました。子どものゆめは無限の可能性を秘めているので応援したいなと思います。」

☆「やまと国際アートフェスタ」は、「やまと国際フレンドクラブ」(IFC) \*の主催で毎年開催されています。

\*「IFC」は、草の根の国際交流、外国人支援を行っている、「ともにくらすまち 大和」を考えるボランティアグループです。

市では毎年、社会に貢献する非営利の事業に対して補助金を交付しています。



- めばえ (上限5万円)  
活動をこれから始める、又は始めたばかりの皆さんに対する補助(団体補助)
- はぐぐみ (上限20万円)  
既に活動をしている皆さんが、より活動を発展させるための補助(事業補助)

大和市民活動推進補助金

公開プレゼンテーション：3月2日(土)

午前9時30分~12時(団体数により時間変更の場合あり)

ペテルギウス 市民活動センター会議室2

申請された団体の企画内容を聞いてみませんか?  
来年度、申請を検討している団体はぜひご来場ください。活動のヒントが得られるかも知れません。

問合せは、大和市民活動センター (260-2586)  
および、大和市役所市民活動課 (260-5103)

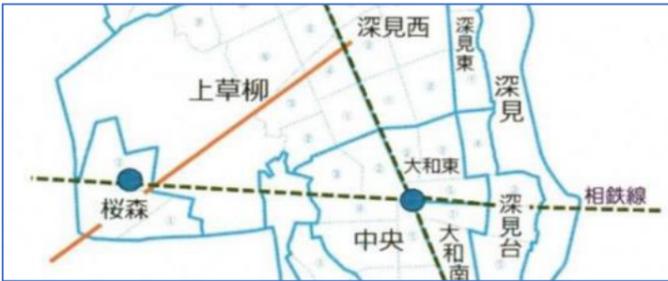
# 大和市を際(極)める、自由きまま旅

## 第3回 大和の春を訪ねて



シリウス2階の天満宮に蝶々がいました。節分の準備をしていました

久しぶりのこのシリーズ、1月下旬の寒い日。大和駅プロムナード、相鉄線が走る上を東から西へ。ゆとりの森まで歩きました。(旅人・編集・写真：船越英一)



小田急大和駅西側駅舎の壁面、及川政通さんのイラストが道行く人をなごませる



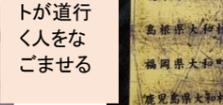
大和駅プロムナード西側、昔は水が流れていたよね。その緑石にこどもたちの1枚ものの絵がはめ込まれています



大和駅プロムナード西の終点。泉の森・ふれあいの森のガイドマップがある



街路灯フラッグ「YAMATO イラストレーションデザインコンペ」入賞者の作品が掲出されています。東側プロムナード



まほろば連邦  
宮城県大和町(イイノ) 新潟県大和町(ヤマタマ)  
茨城県大和村(ヤマタマ) 山梨県大和村(ヤマタマ)  
岐阜県大和町(ヤマタマ) 奈良県大和町(イイノ)  
高知県大和村(イイノ) 山口県大和町(ヤマタマ)  
福岡県大和町(ヤマタマ) 徳島県大和町(ヤマタマ)  
鹿児島県大和村(ヤマタマ) 津和野 大和町

まほろば連邦(まほろばれんぽう)は「大和」(やまと、だいわ、たいわ)を自治体名に持つ 日本 全国の12市町村によるミニ独立国(交流事業)。平成の市町村大合併前の1988年10月に宮城県大和町で「大和」全国連絡協議会が設立され、1989年5月13日の第1回まほろばサミットで建国された。西側プロムナードに記念碑がある



大和駅プロムナード西の終点。泉の森・ふれあいの森のガイドマップがある



プロムナードの東の端と西の端に行くとき相鉄線の線路が顔を出します。新宿、新横浜、目黒など、横浜、海老名に加えて多方面へ行けるようになり便利になりました。皆さん、くれぐれも乗り間違えませぬように



ゆとりの森の中を歩くと、可愛い水仙が群生しているところがありました。清楚な白とほんのり黄色。寒中、ほっとする瞬間でした



下草柳の天台宗極楽寺の六地藏。赤が可愛い



ゆとりの森、首輪をした猫たちが遊びにきました



西側プロムナードに春らしいボケの花



泉の森売店1 水をくみ上げるポンプを回すための風車あり。寒い日で売店で熱い甘酒を買って飲みました



ゆとりの森の中を歩くと、可愛い水仙が群生しているところがありました。清楚な白とほんのり黄色。寒中、ほっとする瞬間でした



下草柳の天台宗極楽寺の六地藏。赤が可愛い



ゆとりの森、首輪をした猫たちが遊びにきました



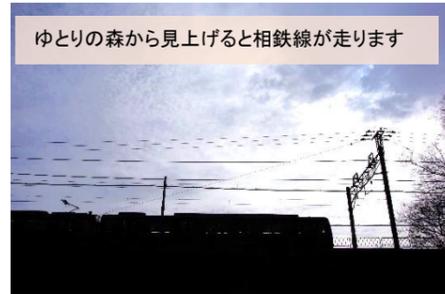
台湾亭  
先の大戦中、戦時航空技術を見て、台湾少年18,400名が高雄海軍工廠で戦闘機「雷電」の製作に従事しました。工廠は、現在の座間市栗原にあり、寄宿舎は、大和市上草柳にありました。敗戦により帰郷して帰国した少年18,400名は、その高い技術と精神力により台湾工業化の中核として活躍、1993年6月9日、彼らが「第2の故郷」と呼ぶ大和市を50年ぶりに訪れました。この台湾亭は、その時、台湾少年上の同郷組織である台湾高専会から日台の友好親善と世界平和を記念し、大和市へ寄贈されたものです。大和市 公園管理者



ふれあいの森に行くと、朱塗りの構築物。太平洋戦争中、大和市の寄宿舍で寝起きし、座間市栗原にあった高座台湾工廠で戦闘機「雷電」の生産に従事していた、台湾出身の元少年工が工費を出し合い、建設したもので、1997年10月大和市に寄贈された。



泉の森売店2 虫かごといろいろなもの売ってます



ゆとりの森から見上げると相鉄線が走ります



泉の森売店 2 虫かごといろいろなもの売ってます



番外編 大和東小学校へ向かうと、田んぼにこどもお米キャンペーンポスターがありました



この木の梅はもう満開でした

市民交流スペース内の「展示コーナー」では、個人・団体の活動の紹介や作品展を行うことができます。申込み方法については、大和市民活動センターまでお問い合わせください。

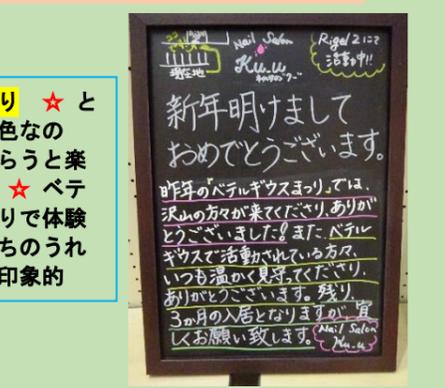
### 1月の展示コーナー



Nail Salon Ku-u



One for all All for one



宮城蔵王キツネ村

共育ボードより ★ とてもかわいい ★ キツネほか教員いただきました。見ていてあきないので、飾ろうと思います。ありがとうございます。★ 白いキツネいいです！ ★ ライオンのおかあさんがかわいいです ★ いただきました。動物が大好きなのでとってもうれしいです！現地に行ってみたくて。動くものさつえい私もしてみたいです ★ キツネかわいい ★ 4さいの息子がキツネの写真を気に入り、いただきました！寝顔にいやされました。ありがとうございます！ ★ わたしれっさパンダ好きなのでありがとございました ★ ヤギときつねが目を閉じて休んでいる写真に癒されました ★ とてもかわいくてついついお写真いただいたちゃいました!!! いやされますし、ぜひようなタイミングでキツネらしさが伝わるしゅんかんをとらえているなあと思いました。ありがとうございます!! ★ チーターがおっこチーター!!なんちゃって。これからも続けてください!! ★ ゴリラにいやされました。ありがとうございます ★ 動物の表情と光のバランスがすごく良いですね! 私もこうしようごっこを取りたい! ★ いろんな写真もいます。ありがとうございます。宮城県の写真がみやすくわたしはかわいいなと思いました ★ 素晴らしいきつねです。こわいと思ってましたがかわいいー ★ 写真いただきました。色々な動物を工夫してとられていてすてきだなと思います。今度は水族館で色々な海の生き物をとってほしいです ★ しゃんいただきました! めっちゃいやされるなと思いました。キツネとかかわいけいもいやされました♡